



回復期リハビリテーション病棟

医療法人 岐阜勤労者医療協会

みどり病院

私たちみどり病院は、患者・住民の皆さまとのふれあいを大切に、よりよい医療の実現を目指しています。

理念

① 安全・安心・信頼の医療

医療の安全性に取り組む責任者としてリスクマネジャー、現場にはセイフティーマネジャーを配置し、医療事故の防止について組織的に取り組んでいます。

② 患者様の立場に立つ医療

お金のあるなしで命を差別してはなりません。私たちは憲法第 25 条に保障された生存権を確実なものにする努力をしています。そのひとつとして差額ベッド料を徴収しておりません。また、MSW(医療福祉相談員)を配置し、社会資源の活用と、人権のアンテナを高く掲げて、より充実した社会保障を目指して運動しています。

③ 地域に根ざした医療

医療は、患者様一人一人の生活の一部に過ぎません。私たちは、病院の中にとどまることなく、訪問診療など地域の中に出かけて皆様の声をお聞きすることを大切にしています。

ご挨拶

みどり病院は、「このまちで、健康で安心して住み続けたい」という地域の住民、患者の願いに応え、1978 年に診療所として開設しました。外来・入院・訪問診療などの在宅中心医療や健康相談会・学習会などの保健予防活動で、地域との信頼関係を培ってきました。

患者さんが安心して在宅生活、施設入所ができるよう、よろず相談・地域連携コーナースタッフも、病棟・リハビリスタッフと連携して患者さんのサポートをしています。

相次ぐ医療制度改定の中で、患者さんの負担増がますます拡大していますが、いのちの砦となって日夜努力していく決意です。今後ともよろしくお願いいたします。

みどり病院長 松井一樹



回復期リハビリテーション病棟(4F 病棟)のご案内

- ・2014年10月より回復期リハビリ病棟を開設しました。
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料2 算定施設
- ・365日リハビリテーションを実施しております。

(2020年10月現在)

当院の回復期リハビリテーションの特徴①

◇地域医療への貢献

岐阜市東部・各務原市・関市・美濃市は回復期リハビリテーション病棟が不足している地域です。



当院の回復期リハビリテーションの特徴②

◇チーム医療による連携

医師、看護師、ケアワーカー、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士などチーム医療で退院までをサポートします。

※ 医師は内科医、整形外科医、脳神経外科医が担当します。



当院の回復期リハビリテーションの特徴③

◆病棟専任スタッフ

◎リハビリ担当医：種森孝至(整形外科・リハビリテーション医 2017年4月着任)

◎脳神経外科担当医：石川若菜(脳神経外科専門医 2019年4月着任)

◎理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

認知症ケア専門士／排泄機能指導士／介護予防推進リーダー／ドライビングセラピスト／住環境コーディネーター／呼吸療法認定士 等有資格者多数在籍

◎看護師体制

13:1看護体制(ケアマネージャー資格、排泄機能指導士等)

30:1看護補助体制(介護福祉士等)

◆充実した退院調整機能

◎社会福祉士2人、看護師1人、生活相談員1人の体制で「地域連携・よろず相談室」を運営。

在宅復帰だけでなく、施設への転院、経済的問題への援助などにも対応しています。

◎法人居宅介護支援事業により入院中からケアマネージャーも、在宅復帰を支える一員として関わります。



◆退院後の手厚いサポート体制

◎訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ等、ご自宅、施設で生活しながら、入院時からの継続した医療介護福祉が受けられます。

◎ヘルパーステーション、複数のデイサービスセンターを開設しており、退院後のご自宅での在宅生活を支えています。



- 当院は、個室室料（差額ベッド代）は徴収していません。
- 無料・低額診療事業制度を導入しています。
- 入院時必需品レンタルシステム（CSセット）を導入しています。

入院から退院までの流れ（一般病棟→回復期リハビリ病棟へ）



◇入院時及び入院後

- ・本人家族面談
担当医師、スタッフと今後の対応や方針についてご本人やご家族の希望を伺いながら、決定します。
- ・生活リハビリテーションの開始
退院後の生活を想定して、生活のリズムを整えましょう。看護師、ケアワーカー、リハビリスタッフが日常生活動作の自立を支援します。
- ・カンファレンス
医師、看護師、ケースワーカー、リハビリスタッフなど多職種が集まり、カンファレンス(合同検討会)を行います。

◇退院前訪問で在宅生活へ安心を

- ・退院相談
家屋評価、退院前訪問指導、試験外泊を計画します。ご利用可能な社会資源サービスの提案も致します。退院後の生活に不安な点がないよう、医療介護福祉分野でのサービスを整えます。

※一般病棟に入院していただき、1週間程度のスクリーニング(全身機能チェック)後に、回復期リハビリ病棟に転棟となる場合がございます。

回復期リハビリテーション病棟をご利用できる方

疾患	入院期間
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、クモ膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態、又は義肢装着訓練を要する状態。	150日以内
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷。	180日以内
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節または二肢以上の多発骨折の発症後または手術後。	90日以内
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態。	60日以内
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態。	60日以内

※対象疾患ならば発症から何日経過していても入棟対象です。
上記の疾患に当てはまらない方のご相談も受け付けております。



◇入院前にご相談を

○病院連携による電話相談

お電話または FAX を頂き、患者さんが回復期リハビリテーションの対象者であるか、症状やリハビリテーションの必要性を検討します。 ※入床判定会議(火)(金)。

○患者さんのご家族による入院相談

まずは、お電話でご相談ください。

ご希望があれば、院内を見学していただくこともできます。

※入院が決定しましたら、紹介元病院担当者にご連絡させていただきます。



患者さん相談窓口

『みどり病院 地域連携・よろず相談』

みどり病院 2階エレベータ出口横に、「地域連携・よろず相談コーナー」を設置しております。相談室では、専任スタッフが以下のような相談を行っています。お気軽にご相談ください。

- ・入退院に関すること
- ・介護保険や障がい者福祉に関すること
- ・虐待に関すること
- ・障がい者年金などの社会保障制度の活用 など

<お問い合わせ・入院のお申込み>

TEL:058-241-0681(代表) / FAX:058-215-8113(直通)

◇アクセス

○自動車

東海北陸道 関 IC から約 10 分。

駐車場無料。

○公共交通機関

・路線バス (JR岐阜駅より)

新岐阜バスターミナルより、せき東山、郡上八幡方面行き
「大船霊友会講堂前」下車徒歩約3分。

(所要時間：約40分)

・コミュニティバス (みどりっこバス・あいあいバスなど)

「みどり病院」下車

・タクシー

JR岐阜駅より 4,000円～5,000円程。



医療法人 岐阜勤労者医療協会 みどり病院

〒501-3113 岐阜県岐阜市北山1-14-24 TEL: 058-241-0681 (代表) FAX: 058-241-0682

E-mail: midori-hp@gifu-min.gr.jp URL: http://gifu-min.jp/midori/